

「当院非常勤医師の新型コロナウイルス感染に関するお知らせと対応」

当院外来において診察を行っていた医師が、発熱等の症状を訴え、PCR検査を受けたところ、新型コロナウイルス陽性の判定となりました。

この医師は都内医療機関に勤務しており、当院では非常勤職員として週1回、外来診療を行っておりました。医師が勤務する医療機関の入院患者さん等が新型コロナウイルスに感染していたことに伴って行われたPCR検査により、3月29日（日）に陽性と判明したものです。なおこの医師は、発症後は当院に勤務しておりません。

これを受けて保健所とも協議しておりますが、この医師が診察した患者さんや接触のあった職員等に濃厚接触者はありません。しかし病院の判断により、接触のあった職員を自宅待機とするとともに、医師が診察したすべての患者さんにはすでに個別にご連絡し、健康観察を行うようお願いしたところです。また、医師が診察した部屋や動線については再度、消毒を実施しています。

院内に濃厚接触者がいないことから、当院は入院・外来とも通常診療を継続いたします。

安全のため、入院患者さんへの面会禁止や、発熱のある患者さんの動線分離は引き続き当面の間、継続いたします。

患者さんやご家族の皆様、近隣医療機関の皆様にはご心配やご不便をおかけしておりますが、今後とも安全な感染症医療の提供に努めてまいりますので、ご理解の程お願い申し上げます。

令和2年3月30日

院長 黒井克昌